

玉東町上下水道耐震化計画

令和7年1月
熊本県玉東町

1 目標¹

玉東町では、災害に強く持続可能な水道システムの構築に向け、対策が必要な急所施設について、今後、概ね15年間で耐震化を完了することを目指し、このうち令和7年度から令和11年度の5年間では、被災すると極めて大きな影響を及ぼす急所施設を最優先に耐震化を実施することを目指す。

また、対策が必要な避難所等の重要施設に接続する水道管路等について、今後、概ね15年間で耐震化を完了することを目指し、このうち令和7年度から令和11年度の5年間では、特に規模の大きい避難所等(9施設)に接続する水道管路等の耐震化を実施することを目指す。

なお、玉東町においては下水処理施設が無いことから、玉東町簡易水道区域内における計画とする。

2 計画期間

令和7年4月～令和12年3月（5年間）

3 下水道処理区域外における避難所等の重要施設²の設定³

区分	下水道処理区域外における避難所等の重要施設	
	施設数	施設名称
対象全施設数	19	玉東町役場、玉東町福祉センター、安成医院、介護ホームはぶの、木葉小学校体育館、稲佐公民館、特別養護老人ホーム葉山苑、ふれあいの丘保健センター、このはりハビリ倶楽部、玉東中央公民館、玉東町民体育館、玉東町武道館、玉東中体育館、山北小体育館、るびなす、原倉西公民館、本村公民館、グループホームはる、瓜生田砲台跡地
水道管路の耐震性能確保済みの施設数 (令和5年度末時点)	0	
水道管路の耐震性能確保の目標施設数 (令和11年度末迄)	9	玉東町役場、玉東町福祉センター、木葉小体育館、玉東中央公民館、玉東町民体育館、玉東町武道館、玉東中体育館、山北小体育館、るびなす

¹ 目標は、水道事業者等と下水道管理者が相互に調整を行い、記載する。計画期間内に全ての対象施設で対策を実施することが困難な場合には、計画期間内に対策を実施する施設の選定方針や、計画期間外を含め全ての対象施設における対策実施時期の目安等についても記載する。

² 下水道処理区域外において地域防災計画等で定められている避難所や医療機関等、災害時に水道機能の確保が必要な重要施設をいう。

³ 水道事業者等が汚水処理施設の管理者等と調整を行い、汚水処理施設に関する耐震化の状況や計画等を確認した上で設定するものとする。

⁴ 重要施設に接続する水道管路（配水本管・配水支管、配水池～避難所等の重要施設）の耐震機能を確保することをいう。

◀ 玉東町 上下水道耐震化計画のうち 水道事業等に関する計画 ▶

4 水道システムの急所施設の耐震化(簡易水道事業)

(1) 取水施設

	箇所数(箇所)	施設能力(m ³ /日)	耐震化率(%) ⁵
対象全取水施設	6	1,940	
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	0	0	0
耐震化目標(令和 11 年度末迄)	0	0	0

(2) 導水施設(導水管)

	管路延長(m)				耐震化指標	
	耐震管 延長	耐震適合管 延長 (耐震管除く)	耐震適合管 以外	計	耐震管率 (%)	耐震適合率 (%)
対象全導水管(令和5年度末時点)	58	0	1,200	1,258	4.6	0
耐震化目標(令和 11 年度末迄)	58	0	1,200	1,258	4.6	0

(3) 浄水施設

	箇所数(箇所)	施設能力(m ³ /日)	耐震化率(%) ⁶
対象全浄水施設	6	2,232	
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	0	0	0
耐震化目標(令和 11 年度末迄)	0	0	0

(4) 送水施設(送水管)

	管路延長(m)				耐震化指標	
	耐震管 延長	耐震適合管 延長 (耐震管除く)	耐震適合管 以外	計	耐震管率 (%)	耐震適合率 (%)
対象全送水管(令和5年度末時点)	5,676	0	4,539	10,215	55.6	0
耐震化目標(令和 11 年度末迄)	7,198	0	3,017	10,215	70.5	0

(5) 配水施設(配水池(配水塔含む)及び浄水池)

	箇所数(箇所)	有効容量(m ³)	耐震化率(%) ⁷
対象全配水池	15	1,423	
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	0	0	0
耐震化目標(令和 11 年度末迄)	0	0	0

⁵ 取水施設の耐震化率＝耐震対策の施された取水施設能力÷対象全取水施設能力

⁶ 浄水施設の耐震化率＝耐震対策の施された浄水施設能力÷対象全浄水施設能力

⁷ 配水池の耐震化率＝耐震対策の施された配水池有効容量÷対象全配水池有効容量

(6)ポンプ所(取水、導水、送水及び配水ポンプ所)

	箇所数(箇所)	施設能力(㎥/日)	耐震化率(%) ⁸
対象全ポンプ所	17	5,198	
耐震対策実施済み(令和5年度末時点)	0	0	0
耐震化目標(令和 11 年度末迄)	0	0	0

5 避難所等の重要施設⁹に接続する水道管路の耐震化(簡易水道事業)

配水池～避難所等の重要施設までの水道管路(配水本管+配水支管)

(1)下水道処理区域内における避難所等の重要施設

	管路延長(km)				耐震化指標	
	耐震管 延長	耐震適合管 延長 (耐震管除く)	耐震適合管 以外	計	耐震管率 (%)	耐震適合率 (%)
避難所等の重要な施設に接続する配水管(令和5年度末時点)	0	0	0	0	0	0
配水本管	0	0	0	0	0	0
配水支管	0	0	0	0	0	0
耐震化目標(令和 11 年度末迄)	-	-	-	-	0	0

(2)下水道処理区域外における避難所等の重要施設

	管路延長(km)				耐震化指標	
	耐震管 延長	耐震適合管 延長 (耐震管除く)	耐震適合管 以外	計	耐震管率 (%)	耐震適合率 (%)
避難所等の重要な施設に接続する配水管(令和5年度末時点)	0.7	0	17.7	18.4	3.8	0
配水本管	0.7	0	15.9	16.6	4.2	0
配水支管	0	0	1.9	1.9	0	0
耐震化目標(令和 11 年度末迄)	8.2	0	10.2	18.4	44.6	0

※ 別添 位置図参照

⁸ ポンプ所の耐震化率＝耐震対策の施されたポンプ所能力÷対象全ポンプ所能力
⁹ 下水道処理区域外における避難所等の重要施設も含む